



美里町
議会だより

きらり

第30号

令和8年8月1日

小さくても キラリと光る 私たちのまち

令和7年8月豪雨で被災した被災した美里町。ようやく動きだした復旧工事までの流れを解説！

第30号メニュー
豪雨災害復旧計画 …P2～P3
6月定例会 …P4～
一般質問6名が問う …P7～P12
議会モニター・意見交換会 …P14～P15

町の未来を守る「賢い選択」と「確かな一歩」

【なぜ簡素化査定か?】町財政への負担を最小限に抑える戦略



【未来への改良】二度と被災させない「改良復旧」

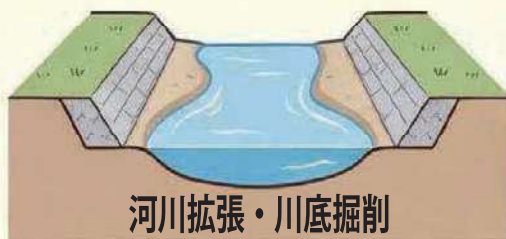
現在
(被災の繰り返し)



昭和63年, 平成19年, 平成28年, 令和7年 被災

単なる元通りではなく
構造を見直す

改良後
(より強く安全に)



河川拡張・川底掘削

原形復旧を超えた
「災害関連事業」



地形変化に対応した
強固で安全な工法を採用

二度と同じ悲劇を繰り返さない、より強く安全な町づくりを目指しています。

令和7年8月豪雨からの復旧計画:

令和7年8月豪雨により、町の年間予算の約9割に達する甚大な被害が発生しました。町は迅速な復旧と財政負担の軽減を両立するため「簡素化査定」を採用し、被災箇所の構造を見直す「改良復旧」を進めています。

【財政のインパクト】町の予算1年分に迫る巨額の復旧費

全額町費は不可能

大規模な公共土木施設の被災

町の1年間の全予算の約9割



復旧事業費(約66.4億円)



国・県の専門的な支援が不可欠
高度な技術判断が必要



町の一般会計予算(約72.7億円)

【農業の再生】農地と経営を支える



農地・農業用施設復旧

654件

農地・農業用施設復旧



498件



156件

着実に復旧の手続きを進めています

農業経営再開支援: 53件中20件が完了



一日も早く営農を再開できるよう支援

令和8年6月定例会

定例会は6月8日（月）から12日（金）までの4日間の会期で開催された。
 今回提案された町長提出の案件は、条例関係2件、補正関係2件、その他14件の計18件であった。審議の上、全議案可決した。
 一般質問には、6名の議員が登壇し活発な議論が交わされた。

議案番号	件 名	議決結果
議案第45号	美里町浄化槽市町村整備推進事業に伴う浄化槽条例の一部を改正する条例の制定	原案可決 (全会一致)
議案第46号	美里町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決 (全会一致)
議案第47号	令和8年度美里町一般会計補正予算（第2号）	原案可決 (全会一致)
議案第48号	令和8年度美里町介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
報告第1号	令和7年度美里町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	原案可決 (全会一致)
報告第2号	令和7年度美里町簡易水道事業会計予算繰越計算書の報告	原案可決 (全会一致)
報告第3号	令和7年度美里町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告	原案可決 (全会一致)
議案第49号	地域未来交付金（地域防災緊急整備型）避難所生活環境改善緊急整備事業ヒーター購入における変更契約の締結	原案可決 (全会一致)
同意第2号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第3号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第4号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第5号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第6号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第7号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第8号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第9号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第10号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
同意第11号	美里町農業委員会委員の任命につき同意を求めること	同意
発議第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、令和9年度政府予算に係る意見書の提出	原案可決 (全会一致)

議長に坂田氏・副議長に高田氏を選出

令和8年4月19日投開票された、美里町議会議員選挙において、新人3人を含む、10名の議員が選出された。

5月1日の臨時会において、議長に坂田竜義議員、副議長に高田美千子議員が選出されました。

各委員会構成も新たに構成され今後の議会運営を行っていきます。

議長 坂田竜義



美里町議会

議長に就任しました坂田でございます。

まず何と言っ

ても今度の選挙の投票率66・58%には愕然としました。

その原因を分析し今後の有効な対策が講じられるように選挙管理委員会とも協議すると共に「議会の見える化」に注力したいと思っています。

さて先日公表された国勢調査の速報値では5年前と比して14・45%という県下最大の減少率で8035人となっています。

今後、関係人口、交流人口を増やし「ふるさと住民登録」を促し、移住定住、ふるさと納税につなげなければなりません。

副議長 高田美千子



この春の改選により第7

期美里町議会が始動し、副

議長の任を拝

命いたしました。まことに身の引き締まる思いがいたしますが、いつものように「初心を忘れず、誠心誠意努める」ことをモットーに微力を尽くす覚悟でございます。

美里町が抱える課題は多岐にわたり、人口減少問題・災害からの復旧・復興と防災減災対策・学校統合問題・各分野の活性化対策など、喫緊の課題への取り組みを迫られています。もっと住みやすくもっと楽しい美里町にするためには、行政の更なる奮起と、町民の皆さまの創意工夫あるお知恵と、議長を中心

総務文教常任委員会

委員長 今田 政行

副委員長 吉住 淳一

委員 高田 美千子

委員 村崎 公一

委員 長嶺 興司

総務課・税務課・住民生活課・会計課・美しい里創生課・学校教育課・社会教育課・議会事務局を所管。

産業厚生常任委員会

委員長 隈部 寛

副委員長 平野 保弘

委員 坂田 竜義

委員 宮崎 保

委員 梅田 恵美

農業政策課・建設課・森づくり推進課・上下水道課・健康保険課・福祉課・こども応援課を所管。



産業厚生常任委員会

委員長
委員

部長
委員

副委員長
委員

平野保弘
梅田恵美

一般会計補正予算(第2号)



町道土喰大窪線(堂面谷橋)
災害復旧工事
進捗率60%

●災害応急対応手数料

400万円

●橋梁点検・補修設計業務委託料

300万円

策5件分)

●町道改良工事
(社会資本整備総合交付金事業 通学路対

策5件分)
850万円増

●町道舗装工事
750万円減

●重機借上料
77万2千円

「建設課」

●農地利用効率化等支援補助金
228万5千円

●JA宇城下東育苗ライスセンター施設整備費
負担金 177万2千円

「農業政策課」

●被災住宅応急工事(令和7年豪雨災害)
35万8千円

業務委託料
50万円

●避難所生活体験事業
・講師謝金・消耗品費・印刷製本費・運営

障害福祉サービス等システム改修委託料
123万2千円

「福祉課」

●障害福祉サービス等システム改修委託料
123万2千円

「総務課」

●災害派遣手当(豪雨災害) 145万円

当初より1自治体増えたための増額

(派遣自治体) 女川町・稲沢市・山口

県・松山市・北九州市(5団体)

総務文教常任委員会

委員長
委員

今田政行
高田美千子

副委員長
委員

吉住淳一
長嶺興司

一般会計補正予算(第2号)

る教育推進事業費補助金として支出。

●特色ある教育推進事業交付金(教育費
寄付金充当分) 100万円

各学校(5校)に20万円ずつを特色あ

てもらいたい」と寄付の申出。

より「美里町の子どもの教育に役立て

オートベル 代表取締役 井上寿男氏

○(歳入) 教育費寄付金(学校教育課)
100万円

補助限度額...1人、月/5千200円

国から全国の公立小学校の児童を対象

に、これまで保護者が負担していた給食

費を子育て世帯への経済的負担を和らげ

るための交付金

○(歳入) 学校給食費負担軽減交付金
1315万円

令和7年8月豪雨災害により被災した

清水地区の共同墓地が対象。

「学校教育課」

事業費の総額が10万円以上が対象。

1/2の補助で上限100万円

令和7年8月豪雨災害により被災した

清水地区の共同墓地が対象。

「共同墓地」

地域共同施設災害復旧事業費補助金
100万円

「住民生活課」

●学習用端末(生徒用)購入費 670万円

経済状況の影響により、端末機器の価

格が高騰しているための増額(前年度比

1.7倍) 購入予定台数...町内中学校

164台

●修繕料(励徳小) 159万円

パッケージ型消火設備で消火剤の液漏

れが発生したため、設備の更新が必要。



文化交流センター

更新する。

20年以上経過しており、修理不能のため

更新する。

●文化交流センター修繕料 1618万円

・屋上に設置されている排水ドレンが

経年劣化により、雨水等の浸水が発生し

早急な措置が必要。

・2階の室外機の故障が発生。設置後

20年以上経過しており、修理不能のため

更新する。

●文化交流センター修繕料 1618万円

・屋上に設置されている排水ドレンが

経年劣化により、雨水等の浸水が発生し

早急な措置が必要。

・2階の室外機の故障が発生。設置後

20年以上経過しており、修理不能のため

更新する。

●文化交流センター修繕料 1618万円

・屋上に設置されている排水ドレンが

町長のこれまで12年間の実績は



QRコード



ながみねこうじ
長嶺興司議員

町長

施策実現と堅実な町政運営に努めてきた

○蓮華の里日本一の私案

(問) 美里町を蓮華の里としてまちづくりにかしたいがどのような視点で捉えているか。

(上田町長) 町として公式計画等は作成していないが、思いは十分理解できる。全国的にみても蓮華を活用した企画を実践した地域があるのも承知している。農家において自主的に栽培してもらうことは可能だと思うので、今後は先進地等を視察する機会があれば、そのやり方や効果について学ばせて頂きたい。

(問) 国道218号線大沢水から内大臣橋まで種をまく場合、区画設定の考えは。

(長嶺議員要望) 218号線沿いの両脇に、付加価値がつくよう農家の人に種をまいてもらうことになるかと思う。農家と相談しながら努力して形になればと考えている。

○もたる川遊歩道私案

(問) もたる川沿いに遊歩道を整備したらどうか。

(源美しい里創生課長) 現在町としては遊歩で結ぶ計画はなく、日本一の石段や佐俣の湯周辺に遊歩道の計画もない。ただ町を代表する重要な観光資源であるため、今後も施設を中心としたルートづくり等を検討して行きたい。

(上田町長) 根底にあるのは花を植えていくという思いだと理解している。

○町長の12年間の歩み

(問) 3期12年間を經過して誇れる事業は何か。

(上田町長) 就任した当時は「第2期行財政改革」の道半ばで非常に苦労した。人口減少が進む中、いかに交流人口を増やすかに注力してきた。また子育て環境の充実にも力を注いできた。歴史的な災害に見舞われる中、派手ではないが堅実な町政運営に努めてきた。事業としてはフォレストアドベンチャーを整備したこと、災害に備える防災倉庫等を整備したことがあげられる。また老朽化施設の改修に努めてきた。

(問) これまで発想・発案されたのはなにか。

(上田町長) 地域の多面性を発揮する

ため、「地域コミュニティの維持・創造」「地域資源を活用した内発的産業の創造」といった観点から幅広い取り組みを進め持続可能な地域社会を目指すとし、活動の立ち上げを支援する参加者との交流により、地域全体の進捗を図る「美里おもやい補助金」や「美里地域のイベント補助金」があげられる。他にもまちで実施している「公営塾」や英検に対する補助、「美里バス」や甲佐町からの給水協定など、発案から始まり、幾多の協議や調整を経て実現したものも多くある。



蓮華の里思案

消防団・交通指導員の処遇改善は？



よしずみ じゅんいち
吉住淳一議員



QRコード

町長 さらなる改善に向けて努める！

○美里町地域防災計画の改訂版

(問) 改訂版を踏まえ頻発化・激甚化する災害への対応は。

(坂村総務課長) 三つの観点から対策を強化していく。第一に「自助・共助の強化による早期避難の徹底」第二に「広域的な連携とデジタル技術の活用」第三に「避難生活の長期化への備え」である。これらを基に、いかなる災害から町民の命と生活を守り抜く体制を構築する。

(問) 町外出身の職員増加に伴う災害発生時の確な対応は。

(坂村総務課長) 全職員の半数が町外から通勤しており、重要な課題だと認識している。町内在住の職員を優先的に配置し、初動対応にあたる体制を構築していく。また参集訓練や情報共有訓練を重ね、配備体制の強化に努める。

○消防団・交通指導員の人員確保及び処遇改善

(問) 地域おこし協力隊を消防団員として活動容認できないか。

(坂村総務課長) 現在8名の地域おこし協力隊員が活動しており、地域住民との関係構築や地域貢献の手段

として、消防団で活動頂くのは十分可能だと考える。今後募集する際は入団への働きかけを行い人材確保に向けた取り組みを進める。

(問) 各種イベントに交通指導員が出務しているが、負担軽減についての検討は。

(坂村総務課長) 活動量の増加や指導員の高齢化を踏まえると負担が大きく、対応が必要な時期にきていると認識している。出務依頼のあり方について整理を行い、新たな環境づくりに努めていく。

(問) 消防団報酬及び交通指導員の報償費を改定する考えは。

(坂村総務課長) 消防団員及び交通指導員が誇りとやりがいをもって活動できるよう、労いに報いるための処遇と体制づくりの両面で更に改善に努めていく。

(問) 大規模な林野火災に対する本町の対応は。

(坂村総務課長) 平時から予防の啓発を徹底し、関係機関との実践的な訓練と人員及び装備品の維持管理に努めていく。

○各種保育事業に対する保護者の負担軽減

(問) こども誰でも通園制度をはじめとする様々な事業の利用料を無償化する考えは。

(限部こども応援課長) 本町ではこれまで子育て世帯に対しては、手厚い支援を実施している。今後は、実際の利用状況や制度効果を検証し無償化を含めたあり方について更に研究していく。

○職員の不祥事

(問) 職員の不祥事についての原因と対策は。

(町長) 職員の不祥事が続いたことに改めてお詫びを申し上げる。そのうえで組織的なチェック・管理体制の強化、そして相談しやすい風通しのよい職場づくりに取り組んでいく。



山間地の自然水利

子どもの居場所づくりの施設を建設するのか



みやざきたもつ
宮崎保議員



QRコード

町長 交流できる広場等の整備を進める

○今後の町政

(問) 美里町の持続可能な未来を切り拓く町政ビジョンについて

(上田町長) 美里町は人口減少と高齢化率49・7%という厳しい危機に直面してる。この難局を乗り越えるため、「こども応援課」による妊娠から育児までの一体的な子育て支援と、健康寿命の延伸や移動手段の確保といった高齢者支援に全力で取り組む。世代を超えて支え合う「持続可能で温かい美里町」の実現に努める。

○役場の雰囲気改善

(問) 現在の窓口対応の質や雰囲気について

(坂村総務課長) 役場は身近な窓口として安心感のある雰囲気作りが重要です。「職員が気づかず入りにくい」「注目されて入りにくい」双方の意見を受け止め、過度にならず必要な時に適切に対応できるように職員の意識向上に努めます。

(問) 職員が心身ともに健康で、誇りを持って働けるためのメンタルヘルスケアや職場環境改善の取り組み状況

(坂村総務課長) 職員の健康と誇りを持って働ける職場づくりは、住民サービス向上に直結する重要課題である。町ではメンタルヘルス対策として、毎月第4金曜日に専門家による心理カウンセリング「こころのサポート」を実施している。さらに、研修等を通じて相談しやすい風通しの良い職場環境の形成と整備に努める。

○庁舎及び小・中学校の

防犯対策

(問) 庁舎玄関ロビーのレイアウト刷新及び防犯対策について

(坂村総務課長) 庁舎ロビーの拡張やカフェ風待合室の設置は、利便性向上や「人の目」による防犯効果が期待できると感じる。しかし現在はマイナンバーカード関連の受付等で空間が不足しており、防犯カメラで死角を補うのが実情である。今後は業務の推移等を見極めつつ、安全・安心に利用できる空間づくりを引き続き検討していく。



勸徳小学校



中央庁舎

その他の質問

○小・中学校の防犯対策について

議員のなり手不足への認識は

町長

議会の担い手を安定的に確保できるのかは重要な課題



むらさきこういち
村崎公一議員



QRコード

（問）町議会選挙において期日前投票の割合はどうだったのか。

（坂村総務課長）今回の町議会選挙における期日前投票者数は2106人で、投票総数の42.86%となり、12年前の選挙の18.50%と比較すると、約2.3倍の大幅な増加となっている。

（問）今後、町内の投票所の数は維持していくのか。ポスター掲示場の数は基準があるのか。

（坂村総務課長）本町では以前から投票所の配置や運営方法について見直しの必要性が指摘されており、今後も、人口動態や投票者数、施設の状態、運営体制等を踏まえながら、見直しを進めていく。

一方で、投票機会が損なわれ、投票率の低下につながるよう配慮が必要である。

期日前投票期間中の移動投票所の活用や、選挙当日における移動支援などについて、実施方法や効果、課題を整理し検討していく。

（問）地方議員のなり手不足を、行政としての様に認識しているのか。（上田町長）本町においても、将来にわたり議会の担い手を安定的に確保できるのかは重要な課題である。背景として、議員活動と仕事との両立、時間的制約が大きいことが、

立候補のハードルになっていると受け止めている。

また、町政への関心の低下も一因と認識している。

議会と連携しながら環境整備について、検討していく。

○犬・猫の保護

（問）福祉の面において飼い猫などの保護の必要性がある事例等はあったのか。

（谷口福祉課長）福祉課・社会福祉協議会・地域包括支援センターを含め昨年度は4件あり、本町の将来の人口動態や世帯構成を考慮すると、今後、増加していくのではないかと考えている。

（問）関係機関や保護団体との連携を構築する必要があるのではないか。（宮崎住民生活課長）関係機関や保護団体との連携については、今後重要になると認識している。

連携が進む一方で、保護団体への負担集中が深刻化しており十分に配慮しながら取り組んで行く。飼い犬・飼い猫の飼育の責任は飼い主にあるので、関係機関とともに、啓発や指導を進めていく。

○リサイクル事業

（問）両庁舎にリサイクルボックスを設置できないか。

（宮崎住民生活課長）町民の方が資源物を適切に排出できる環境づくりは重要であり、リサイクルボックスの設置についても休日を問わず排出出来る事はメリットだが、分別の徹底や禁止物の投棄を抑制するための監視カメラの設置や巡回などの管理体制が必要となる。各地区で実施しているリサイクル事業活動に影響を及ぼさない様にする必要がある。他自治体の事例も参考にし検討していく。



岡山県美咲町のリサイクル事業

若者定住と企業誘致の推進



くまべ ひろし
限部 寛議員



QRコード

町長

安心して暮らせる町へ

○今後の選挙環境整備

(問) 高齢化に対応した投票環境整備の方向性は

(坂村選管書記長) 投票所では簡易スロープの設置などバリアフリーを進めているものの、高齢化の進展により、移動や投票が困難な有権者への対応が課題となっております。今後は、車両を活用した移動期日前投票所などの導入について調査・研究してまいりたいと考えております。

(問) 行政側として今回の投票率66.5%どう捉えているのか

(坂村選管書記長) 高齢化や移動手段の課題を踏まえ、住民の投票参加を促す取組を進めてまいります。

(問) 投票立会人の負担軽減の在り方は

(坂村選管書記長) 投票立会人の確保には、長時間従事や平日対応などの課題があります。「立会人の事前登録制」の導入や若い世代への周知を進め、人材確保を図りながら、公正で適正な選挙執行に努めていきます。

○中央地区宅地等開発構想

(問) 宅地開発の必要性和将来人口の推進は

(源美しい里創生課長) 中央地区宅地等開発構想は、人口減少や少子高齢化、災害への備えに対応し、若者・子育て世代が安心してくらせる住環境を進めるものです。国道218号沿いの利便性を生かし、定住促進と地域活性化につながるコンパクトな町づくりを目指します。

(問) 道路・河川・防災を含めた基盤整備は

(富永建設課長) 中央地区宅地等開発では、排水対策として遊水池の設置を基本に、周辺地域への浸水影響を設計の中で検討する。また、乙女線延伸は多額の事業費や財政状況を踏まえ、将来的な整備を含め検討していく。

(問) 企業誘致と若者定住について取り組みは

(源美しい里創生課長) 企業誘致による雇用創出と若者・子育て世代の定住促進を一体的に進めるため、今年度は企業誘致の可能性調査を実施し、新たな候補地の選定や企業ニーズの把握を進め、持続可能な町づくりにつなげてまいります。

(問) 働く場の確保に対し町の考えは

(上田町長) 企業誘致は重要な課題ですが、用地確保には農振地域などの成約があります。適地を見極めながら、計画的に誘致を進めていきたいと思っています。

(問) 持続可能な町づくりと財政運営の課題は

(坂村総務課長) 若者・子育て世代の定住促進に向け、防災や生活基盤整備を一体的に進めるとともに、PPP・PFIの活用や有利な財源確保に努め、将来世代に過度な負担を残さない持続可能な財政運営を目指します。

○地域のイベント

(問) 地域イベントの再検討の対応策は

(美しい里創生課長) ランタンフェスティバルは交流人口の拡大や地域経済への効果が確認されており、今後も実行委員会を中心に開催を継続する。また、地域主体の祭りについても補助制度を活用し、地域のコミュニティの維持・活性化を支援してまいります。

畝野団地の今後は！？

町長

金木埋立地の跡地利用

として移転整備



ひらのやすひろ
平野保弘議員



QRコード



畝野団地

○町営住宅の居住環境

(問) 金木埋め立て地の利用計画と、畝野団地の今後は。

(上田町長) 金木埋め立て地は「公共工事の残土処理用地として町が購入し、将来は東部地区の活性化を視野に入れ、畝野団地の移転等を見越した住宅用地として整備する」ことを目的とし取得している。現在の畝野団地は昭和54・55年度に建築された建物で、老朽化が著しく日当たり等の生活環境も良くないため、金木埋め立て地の跡地利用として移転整備を考えている。

畝野団地については、移転整備する計画があるので大規模改修は見合せている。

○R7年8月豪雨復旧復興

(問) 公共土木施設の被災から工事着工までの手続きの流れは。

(富永建設課長) 通常は早期に測量・設計業者に委託し詳細な測量を実施後、設計書を作成し、災害査定を受ける。査定後、年内発注、年度内工事完了という流れになる。

また、昨年のような大規模災害が発生した場合、査定方法を通常査定から測量・設計を簡素化した簡素化査定で受けるという方法があり、昨年8月の災害では件数が400件を超え、通常査定では期限までに査定完了が見込めなため、国・県の指導を受け簡素化査定で災害査定を受けた。

年内の査定完了に向けて10月第2週からは毎週にわたり災害査定を受け、2月第1週に完了した。簡素化査定完了後は、発注に向けた詳細な測量・設計を業者に依頼し、工事発注という流れになる。

建設課では3月から工事発注し、6月8日現在の契約件数が36件となっている。

○町営住宅の居住環境

・居住環境の改善の要望・対応は。

・畝野団地の居住環境改善の予定は。

○R7年8月豪雨復旧復興

・堂面谷橋の早期復旧手段は。

・災害復旧工事で、被災原因の除去を伴う復旧工事はどれくらい出ているのか。

○災害に強い町づくり

・住民や地区からの危険箇所の回収要望・対応は。

・危険箇所に住宅等がある場合、移転を進めたりしているのか。

・砂防施設等の工事をしてあるところでの災害について町の考えは。

・緊急時の情報伝達の多重化についての考えは。



堂面谷橋

臨時会

令和8年 第3回 3月30日(月)

一般会計補正予算を含む2議案を上程し可決。

「一般会計補正予算」

歳入歳出予算を6013万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ136億7975万5千円となった

令和8年 第4回 5月1日(金)

専決処分事項並びに、一般会計補正予算を含む4議案並びに人事の同意を上程し可決。

議長・副議長の選出

並びに、各常任委員会、議会運営委員会の選任

宇城広域連合議員、熊本県後期高齢者 医療広域連合議会議員の選出

美里町監査委員の選任

平野 保弘議員の選任を同意

「一般会計補正予算」

歳入歳出予算を1930万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ105億0930万円となった

全員協議会

令和8年 第3回 4月8日(水)

新任及び新規採用職員の自己紹介

職員の懲戒処分

美里町中央北地区宅地開発構想

浄化槽使用料の改訂

令和8年 第4回 5月25日(月)

町道高木線不法工作物撤去請求に係る調停取り下げ

令和8年 第5回 6月9日(火)

中央北地区簡易水道施設工事及び工事実施設計業務委託契約

新型インフルエンザ等対策事業行動計画

中央北地区宅地開発事業

学校の在り方検討会報告

人事

令和8年6月議会において、農業委員会委員の任命の同意を行った。

農業委員

●長木 一美氏

(白石野) 再任

●竹永 一也氏

(萱野) 新任

●宮崎 護氏

(大沢水) 新任

●松田 政明氏

(払川) 再任

●岩越 浩幸氏

(遠野) 新任

●善積 智晃氏

(名越谷) 新任

●奥村 智氏

(永富) 再任

●川上 信久氏

(石野) 再任

●高田 良一氏

(畝野) 新任

●松本 富美代氏

(馬場) 新任

第2回宇城広域連合議会臨時会

令和8年6月4日(木)

場所 宇城広域連合2階交流プラザにて

(選第1号) 宇城広域連合議会議員の選挙について、全員賛成により宇城市議長の豊田紀代美氏が選出される。同じく副議長に美里町議長の坂田竜義氏が選出された。

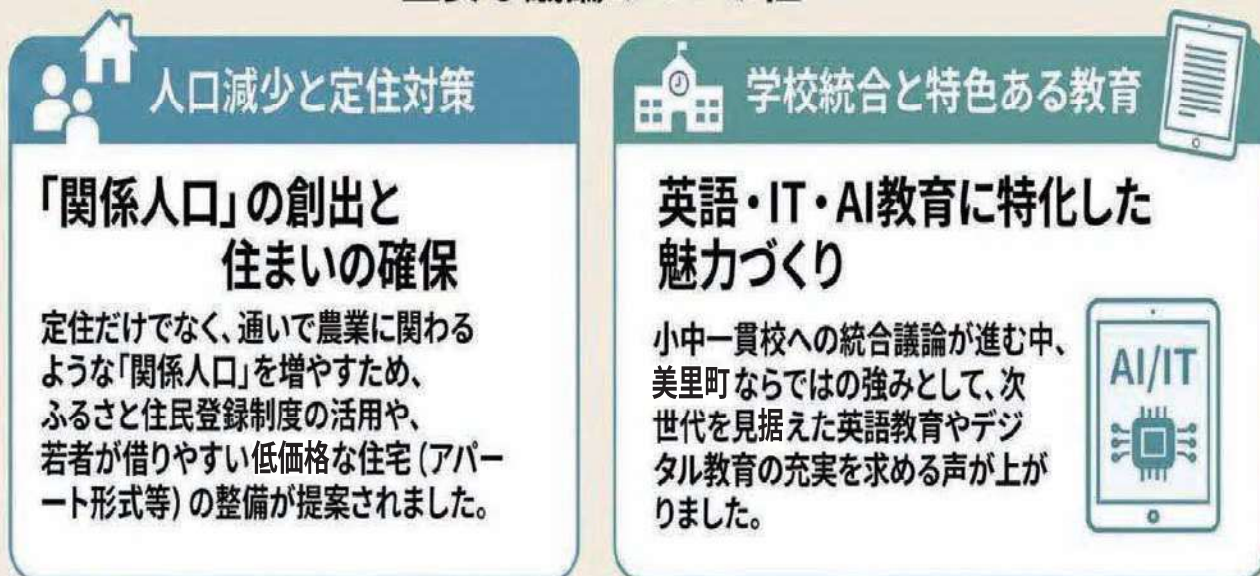
(議案第8号) 権利の放棄について 宇城広域連合ゴミ処理手数料の未払い額及び遅延損害金において債務者が破産し破産法第220条の規定による破産手続き終結の決定に伴い債権の回収が不能であるため権利を放棄するものであります。未払い額に伴う遅延損害金が164万5445円手数料の未払い額が912万7170円である。



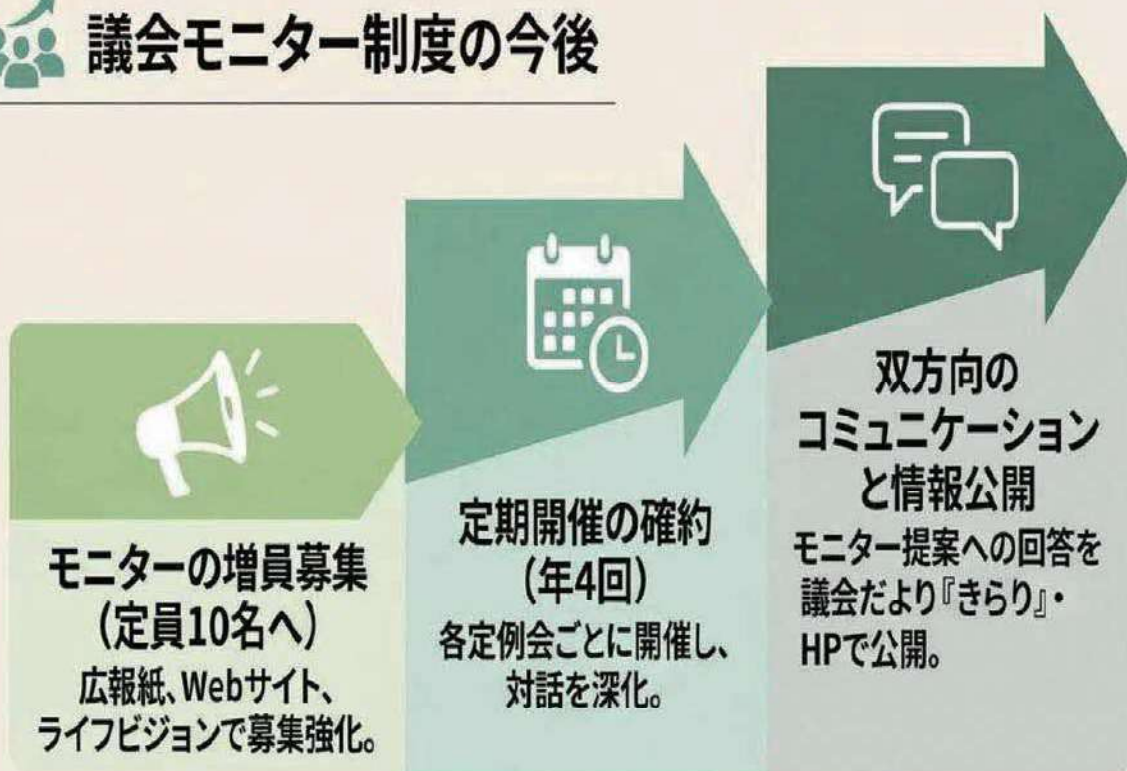
1回 議会・議会モニター意見交換会 報告

反映させようとする姿勢を示すとともに、モニター制度への理解と参加を促す。

主要な議論の4つの柱



議会モニター制度の今後



声をカタチに、町をより良く。令和8年度 第

議会モニターとの意見交換会の内容を町民に分かりやすく伝え、議会が住民の声を



会議の概要



開催日時・場所：

令和8年6月12日（金）美里町役場にて開催

定例会終了後、午後1時30分から

議員9名とモニター5名が対面で意見を交わしました。



会議の目的：

住民の声を反映し、議会の透明性を高める

議会基本条例に基づき、町民の多様な意見を直接聞き取ることで、より良い町政の実現と情報公開を徹底することを目指しています。



（写真：会議全体の活発な様子）



住民に寄り添う役場・議会



窓口対応の改善と 災害時の迅速な現場把握

役場入り口への案内ポスター提示など「誰にでも聞きやすい雰囲気」作りや、災害時に議員が各担当地域を迅速に回る情報収集体制の構築が議論されました。



（写真：発言するモニターの様子）

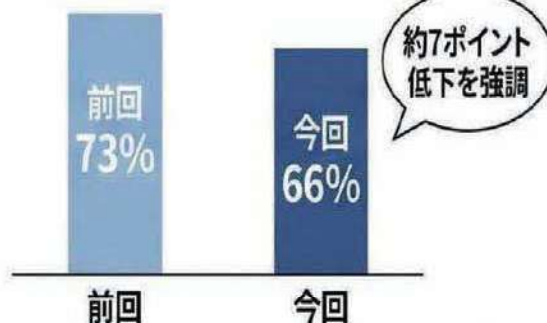


投票率の向上



直近の選挙での課題

直近の選挙で投票率が約7ポイント低下したことを危惧し、候補者の考えがより伝わる仕組み作りが急務であると一致しました。



議会モニター募集

美里町議会では円滑かつ民主的な議会運営等を推進するため、町民等から議会運営に関する要望、提言、その他の意見を聴取し、議会運営に反映させるため議会モニターを募集します

応募資格	①18歳以上の町内在住または在勤している方（学生大歓迎） ②議会の仕組み及び運営に関心がある方 ③町政及び地域社会の発展に関心がある方 ④国または地方公共団体の議員（過去に議員だったもの）や公務員ではないもの
募集人員	10名以内（現在6名委嘱をされています）
任 期	～令和9年3月31日（現在の任期）その後の再任も可
申し込み	応募用紙に必要事項を記入の上、議会事務局へ持参・FAX・メール等でお申し込みください。※ホームページからダウンロードできます。
選考方法	公平性を配慮し、選考の上決定し、議長から委嘱状が送られます。
お仕事	☆定例会を傍聴し、その運営等に関する意見、議会だよりやホームページに関する意見を提出 ☆議長が依頼した町議会の運営に関する調査に協力 ☆町議会議員との意見交換会

お問い合わせは「美里町議会事務局」

TEL：0964-46-2111

FAX：0964-46-3510

メール：gikai@town.kumamoto-misato/lg.jp

〒861-4492 熊本県下益城郡美里町馬場1100番地 美里町役場中央庁舎

議会広報委員

委員長 村崎 公一
副委員長 吉住 淳一
副委員長 梅田 恵美
委員 今田 政行
委員 隈部 寛
委員 宮崎 保
発行責任者
坂田 竜義

に投託 ま補行に て繰人と敗強ン選勝ド
向票に新ししわ4美くりがと戦豪トリでカ4
き率応した。れ年里れ広続なしブに1終ッ年
合のえい。第、に町ましるしま残ジ出をりが一
つて下れ制、期数度おた。姿満し念ルし突、行度
参り等、様、美10のい に身たなとま破我わの
たい様に町、里に町て 勇創。が対ししられサ
様々学民の議し会、 気疚大ら戦た、が、ッ
の校の皆議会、 感中前会、、勝本ペー
町問の題様、 動でかを1ート代イの
の課やの、 生立挙4 を激ら去対回1表ンワ
題、負 し候が月 えを我こでメ予優ル

（村崎）

編集後記



お知らせ

◆次回定例会
9月です。
傍聴においで下さい。

お問い合わせ

議会事務局
46-2111（内線600）